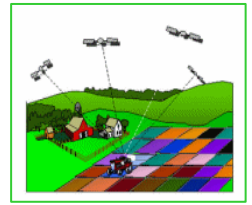


北海道情報化農業ニュース

北海道における持続的な農業の発展のための情報技術の活用促進
およびその健全な普及を図る。



- 3D・UAV 利用の国内外の最新情報など
- 2018 年当研究会の総会及びセミナー企画（案）など

号外 2017. 12. 25

【会員からの高度情報化関連ニュース】

1. SparView No. 50

日本では、ドローンといえばマルチコプターを想起する人が多いが、海外では固定翼も大きな位置を占めている。
新型 UX11 の登場で、日本のマーケットも変わるかもしれない。

[http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst\(15\)/SparViewVol15\(50\)FixedWing.pdf](http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(15)/SparViewVol15(50)FixedWing.pdf)

2. SPARJ アーカイブから

今年の SPAR 世界大会からのトピックスとして、「MR の波」を紹介しましたが、SPAR2013J で基調講演いただきました奈良先端科学技術大学・教授の横矢直和氏の講演スライドが現在でも広くアクセスされています。

MR(Mixed Reality: 複合現実)は、AR(Augmented Reality: 拡張現実)と AV(Augmented Virtuality: 仮想化現実)からなり、それぞれ発展していくことを見通されていました。

先見性に敬服します。

http://www.sparj.com/SparJ/Spar2013J/speaker_pdf/yokoya.pdf

1. SparView No. 51

1) AR のパイオニア Magic Leap が満を期して再登場。今度は本物か、

2) 無人機安全問題イベント「U. T. SEC 2018」ドイツで開催

ドローン関連産業が極めて多岐にわたることから、テーマごとの展示会・会議が登場してきても不思議ではない。

中でもセキュリティ問題は重要テーマのひとつであろう。

[http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst\(15\)/SparViewVol15\(51\)UTSEC2018.pdf](http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(15)/SparViewVol15(51)UTSEC2018.pdf)

河村幸二 koji@sparj.com
(合)スパーポイントリサーチ
〒224-0001 横浜市都筑区中川 5-7-8
TEL: 045-482-3073
URL : <http://www.sparj.com>

【運営委員会より中間報告】

2018 年北海道高度情報化農業研究会の総会及びセミナーの開催について（企画書案）

1. テーマ

「農業における人工知能（A I）利用の可能性と課題」（仮）

2. 趣旨

自動車の自動運転、囲碁や将棋をはじめ、暮らしの広い分野で人工知能（A I）の利用が広がっており、農業においても、各種の営農支援システムの開発と営農データの蓄積が進みつつある中で、人工知能による農業生産の大幅な変革が期待されている。そこで、「農業における人工知能利用の可能性と課題」をテーマとして取り上げ、人工知能とは何か、を改めて明確にするとともに、農業分野における人工知能利用研究の現状、さらに耕種農業や畜産における営農データの蓄積と利用の現状及び人工知能の農業利用上での課題等について、検討を行う。

3. 日時・場所

平成30年3月8日（木）12:30～17:00
北海道大学学術交流会館 第1会議室（150席）

4. 総会 12:30～13:00

5. セミナー 13:15～17:00

1) 基調講演 「人工知能とは何か？」（仮）
13:30～14:30

公立はこだて未来大学 松原教授（承諾済）

<休憩> 14:30~14:45

2) 報告

(1) 農業研究の立場から 14:45~15:20

「農業における人工知能利用研究の現状」(仮)

北農研センター村上大規模畑作研究領域長(承諾済)

(2) 利用している立場から 15:20~15:45

「耕種農業における営農データのクラウドへの蓄積と利活用状況」(仮)

旭川市東川町 株式会社谷口農場 谷口社長(打診中)

(3) AIを活用した営農支援システム開発の立場から 15:45~16:10

「畜産におけるファーム・ノートの開発と利用」

(仮)

(株)ファームノート・ホールディングス 小林社長(打診中)

3) パネルディスカッション

16:10~16:50

コーディネーター・・・(会員より支援)

4) 閉会

17:00

【編集後記】

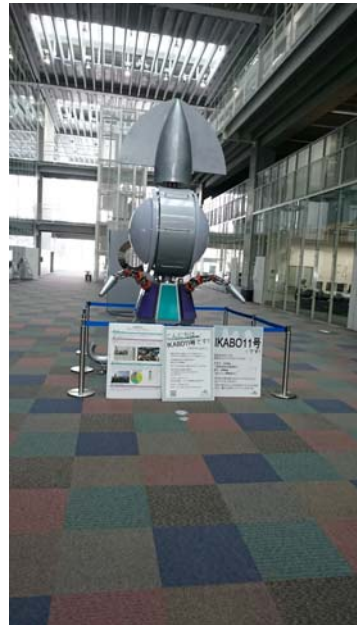
今週は年末御用納めのカウントダウンの中、御多用と存じ上げます。

さて、来年のお話をすると鬼が・・・と言われますが、上記の「総会及び基調講演の企画案」ができましたので、早速お知らせした次第です。

2018.3.8、ぜひともが参加いただけることをお願いしまして今年最後の号外とさせていただきます。

良いと年をお迎えください。

*先日、公立はこだて未来大学にお邪魔した時、学校内にイカロボットのオブジェが展示されていました。(AIで動くのかな?)



<発行>北海道高度情報化農業研究会
事務局長: 内田 秀一
〒060-0005 札幌市中央区北5西6-1
公益財団法人北海道農業公社 農村振興部
TEL: 011-241-7551 FAX: 011-271-3776
e-mail: uchiida@adhokkaido.or.jp